



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2019年8月8日

上場会社名 日本伸銅株式会社
 コード番号 5753 URL <http://www.nippon-shindo.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 窪田 誠
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括部長 (氏名) 木本 道隆

TEL 072-229-0346

四半期報告書提出予定日 2019年8月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	4,910	12.9	315	6.3	442	49.3	297	48.2
2019年3月期第1四半期	5,634	17.9	336	50.7	296	44.8	200	39.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	126.13	
2019年3月期第1四半期	85.11	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	12,375	7,586	61.3	3,214.38
2019年3月期	12,490	7,297	58.4	3,091.88

(参考)自己資本 2020年3月期第1四半期 7,586百万円 2019年3月期 7,297百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		5.00		5.00	10.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		5.00		5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,300	16.3	1,060	15.0	1,060	15.5	760	12.2	322.00

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

注) 詳細は、添付資料P. 5「2.四半期財務諸表及び主な注記(3)四半期財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	2,370,000 株	2019年3月期	2,370,000 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	9,850 株	2019年3月期	9,811 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	2,360,170 株	2019年3月期1Q	2,360,249 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における世界経済は、米中の貿易摩擦などにより、中国の景気が減速しました。わが国経済は、輸出と生産が弱含みで推移し、企業物価は横ばいとなりました。また、労働力市場は、逼迫して、実質的に完全雇用の状態にありました。当社の主要原材料である銅の建値は、下降局面にあり、トン当たり70万円を割り込みました。

この結果、当第1四半期累計期間の経営成績は、販売数量が6,492トン（前年同期比1.1%減少）となり、銅相場が前年同期と比較して下落したため、売上高は49億10百万円（同12.9%減少）となりました。収益面につきましては、営業利益は3億15百万円（同6.3%減少）、経常利益は原料相場のリスクヘッジのためのデリバティブ利益50百万円（前年同期はデリバティブ損失58百万円）を計上し、また、デリバティブ評価益71百万円（前年同期は14百万円）を計上したため、4億42百万円（前年同期比49.3%増加）となり、四半期純利益は2億97百万円（同48.2%増加）となりました。

当社は伸銅品関連事業の単一セグメントとしております。伸銅品関連事業の部門別の経営成績を示すと、次のとおりであります。

(伸銅品)

当社の主力製品である伸銅品は、販売数量6,297トン（前年同期比0.7%減少）、売上高は41億80百万円（同7.5%減少）となりました。

(伸銅加工品)

伸銅加工品においては、売上高は2億60百万円（前年同期比6.9%増加）となりました。

(その他の金属材料)

その他の金属材料は、伸銅品原材料の転売が主で、売上高は4億69百万円（前年同期比46.3%減少）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は93億51百万円となり、前事業年度末と比べ1億12百万円減少しました。これは主に電子記録債権が92百万円減少したことによるものであります。固定資産は30億24百万円となり、前事業年度末に比べ1百万円減少しました。

この結果、資産合計は123億75百万円となり、前事業年度末に比べ1億14百万円減少しました。

(負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は43億63百万円となり、前事業年度末と比べ4億5百万円減少しました。これは主に短期借入金で4億円減少したことによるものであります。固定負債は4億25百万円となり、前事業年度末に比べ2百万円増加しました。

この結果、負債合計は47億89百万円となり、前事業年度末と比べ4億3百万円減少しました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は75億86百万円となり、前事業年度末に比べ2億88百万円増加しました。これは主に四半期純利益2億97百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は61.3%（前事業年度末は58.4%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2019年5月9日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	219	177
受取手形及び売掛金	3,924	3,886
電子記録債権	2,850	2,758
商品及び製品	663	687
仕掛品	1,069	1,028
原材料及び貯蔵品	717	705
その他	19	108
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	9,464	9,351
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,078	2,078
その他（純額）	485	479
有形固定資産合計	2,564	2,557
無形固定資産		
投資その他の資産	9	8
その他	452	457
投資その他の資産合計	452	457
固定資産合計	3,025	3,024
資産合計	12,490	12,375
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,268	1,402
短期借入金	2,950	2,550
未払法人税等	195	151
賞与引当金	85	34
その他	270	226
流動負債合計	4,769	4,363
固定負債		
退職給付引当金	28	29
その他	394	396
固定負債合計	423	425
負債合計	5,192	4,789
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,595	1,595
資本剰余金	290	290
利益剰余金	5,367	5,653
自己株式	△17	△17
株主資本合計	7,235	7,521
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	62	65
評価・換算差額等合計	62	65
純資産合計	7,297	7,586
負債純資産合計	12,490	12,375

(2) 四半期損益計算書

(第1四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	5,634	4,910
売上原価	5,124	4,416
売上総利益	510	493
販売費及び一般管理費	173	178
営業利益	336	315
営業外収益		
受取配当金	5	6
デリバティブ利益	—	50
デリバティブ評価益	14	71
その他	0	1
営業外収益合計	21	129
営業外費用		
支払利息	0	0
売上割引	1	0
デリバティブ損失	58	—
その他	0	0
営業外費用合計	60	1
経常利益	296	442
税引前四半期純利益	296	442
法人税等	95	144
四半期純利益	200	297

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。